

事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間） 第 2 年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	仙台市		
事業所の名称	仙台市 環境局 施設部 今泉工場		
事業所の所在地	仙台市若林区今泉字上新田103		
主たる事業	廃棄物処理業		
事業者の該当要件		条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	○	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
		条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	当工場は、地球環境の保全に貢献するために、以下の方針に基づきエネルギー使用量等の削減に努めます。 1.環境負荷を最小限になる工場運営を行います。 2.環境保全に関連する法規制を遵守します。		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標・非化石エネルギーの使用割合目標	基準年度	2022 年度	基準排出量	41,969 t-CO ₂	基準原単位	0.4578
	目標年度	2025 年度	目標排出量	38,100 t-CO ₂	目標原単位	0.4759
			削減率	9.21 %	削減率	-3.96 %
		非化石エネルギーの使用目標割合	非化石電気	100.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
温室効果ガスの排出状況	第 1 年度	2023 年度	排出量	43,691 t-CO ₂	排出原単位	0.5147
			削減率	-4.11 %	削減率	-12.43 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	97.94 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由		2023年度のごみ組成に変化がありCO2の排出量が増加したため削減率が減少した。			
	第 2 年度	2024 年度	排出量	37,258 t-CO ₂	排出原単位	0.4622
			削減率	11.22 %	削減率	-0.97 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	90.40 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由		当工場から排出される温室効果ガスは一般廃棄物の焼却に伴うものが主であり、排出量は焼却量の影響を大きく受ける。2024年度は2023年度と比べて焼却量が少かったことから排出量が削減された。また、廃棄物の水分比率が上がったこと等、ごみ組成が変化したことで原単位における排出量も削減された。			
	第 3 年度	2025 年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	96 %	目標年度	100 %
	第1年度	96 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ね実施されている。
	第2年度	96 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ね実施されている。
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目	実施状況
	ボイラーの給水及びブローの管理	実施済
	蒸気トラップの管理	一部実施済
	外気冷房	実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理	実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理	実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御	実施済
	圧縮空気系統の保全管理	実施済
	ポンプ、給水系統の保全管理	実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保全管理	実施済
	デマンド管理	実施済

その他の対策の 実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	環境教育・学習の実施（従業員以外を対象にしたもの）	小学生・町内会のゴミ処理を通しての環境学習	実施済
	廃棄物削減対策の実施	雑誌・紙類・資源ごみの分別の徹底	実施済
	グリーン調達の実施	仙台市グリーン購入基本法方針に基づいて実施	実施済